

三井物産事業報告書

明治30年以降半世紀の旧三井物産事業活動をカラーDVDに収録

1897
-
1944

カラー
DVD
版

定価
¥294,000
(税込)

秘
51



明治四十三年上半年

第壹回事業報告書

桑港出張所長殿

三井物産株式会社

三井物産株式会社第壹回事業報告書

明治四十三年上半年(自明治四十三年四月一日起至四月三十日止)ニ於ケル當社營業ノ成績ヲ蒐集シ左ニ報告ス

第一章 業務ノ概況

因テ世界各國ニ亘リテ商工業ノ發達ヲ觀察スルニ不振ノ前年來徐々恢復ノ期ニ向ヒ本學ニ入リ歐米並ニ印度南洋諸島良好ナル商狀ヲ呈シ爲メニ當社輸出業一道ノ光明ヲ放チ本邦市場ノ輸出入殆ト均衡ヲ保ツニ至リ引續キ金融ノ緩和ヲ來タシタルニ不拘未ダ諸事業ノ著シキ復興ヲ見セシ地産品商賣共ニ期待セシ盛況ヲ現セシ然レモ清國方面ハ概シテ好況ヲ示シ其貿易ノ消長ヲ支配スル環境相場ハ季初ニ於テ印度政府ノ銀輸入税ノ増率ヲ金ヲタル結果急遽暴落シテ一時商勢ノ向上ヲ挫折セシ觀方レト雖幸ニレテ印度並ニ支那方面ニ需要生シテ相場直ニニ復舊セシメナラス未ダ反テ一層ノ騰貴ヲ告ケ且ツ農作物ノ増收ト南洋諸島ノ一掃トニ因リ一般購買力ヲ増進シ商狀引續キ順調ニ向ヒタリ而シテ以上ノ商況ニ處レ本學ニ於ケル當社取扱高ハ一億四千八百八十八萬三千七百七十五圓ヲ算シ尙次季ニ持越サルヘキ決算未済約定高九千八百三十二萬八千六百二十六圓ヲ控ヘテ本學ヲ送ルコトヲ得タリ

第二章 販賣・仲立業

本學間ニ於ケル當社取扱商品全般ノ成績ヲ概括スルニ販賣結了高ノ總額ハ一億四千八百八十八萬三千七百七十五圓ニシテ之レヲ前學ニ比スルハ三割四分ヲ増加シ前々季ニ較ヘテ亦二割一分ヲ超過ス而シテ各商賣ニ付テハ比較増減並ニ割合等ハ掲ケテ左表ニアリ

○販賣結了總額前二季増減比較表

商賣ノ種別	四十二年上半	四十二年下半	四十二年上半	前季比較	前々季比較
輸出	五、九六五、六〇六	三、四六六、七〇七	九、四三二、三一二	増	増
輸入	一、〇七〇、四四四	一、〇〇〇、〇〇〇	二、〇七〇、四四四	増	増

種別	當社	全	國	割	合	四十二年下半	四十二年上半
輸入	五、九六五、六〇六	三、四六六、七〇七	二、〇七〇、四四四	二割三分六厘	二割四分二厘	二割二分四厘	二割一分四厘
輸出	一、〇七〇、四四四	一、〇〇〇、〇〇〇	二、〇七〇、四四四	二割三分二厘	二割三分二厘	二割三分二厘	二割三分二厘
合計	七、〇三六、〇五〇	四、四六六、七〇七	四、一四〇、八八八	二割三分二厘	二割三分二厘	二割三分二厘	二割三分二厘

面シテ當社取扱ノ輸出入高ヲ以テ之レヲ全國輸出入高ニ比較スルハ即チ左ノ如シ

○當社輸出入取扱額ト全國分トノ比較表

本學間ニ於ケル主要商品ノ各取扱額並前季及前々季ニ對スル比較増減ヲ掲ケテ左表ニ示ス

○主要商品取扱額並増減比較表

品名	四十二年上半	四十二年下半	四十二年上半	前季比較	前々季比較
生絲	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
棉花	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
大豆	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
砂糖	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
銅	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鐵	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
錫	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鉛	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鋅	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鎳	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鉻	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鈷	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
モリブデン	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
セメント	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増

品名	四十二年上半	四十二年下半	四十二年上半	前季比較	前々季比較
石炭	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
大豆	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
棉花	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
砂糖	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
銅	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鐵	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
錫	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鉛	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鋅	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鎳	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鉻	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
鈷	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
モリブデン	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増
セメント	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	増	増

(上記写真はDVD版からの印刷で縮小・合成です)

出版・発売元



三井物産事業報告書

1897-1944 カラーDVD版

好評発売中

カラーDVD 4枚 定価¥294,000(税込)

旧三井物産が作成した「三井物産事業報告書」のうち、現存する明治30年から昭和19年までの全81点を、カラーDVDにて復刻。「事業報告書」は、各期(半年)毎に、非公開の内部資料として作成されており、商品取引の概要、重要商品取扱高の詳細な統計、付属業務(運送業、造船業、代理業、保険、金融)の成績、重要庶務事項などを精緻に記載している。三井物産の事業活動を知るための基本的最重要資料であり、三井物産の経営方針、各商品・支店の現状・課題、組織的な問題点などを記述した「支店長会議々事録」を数値的に補完した貴重な一次資料である。この度の復刻では、三井文庫が所蔵する1897(明治30)年下季分から1944(昭和19)年上期分までの71点ばかりでなく、1910(明治43)年から1922(大正11)年の米国国立公文書館に残存する10点をも加え、資料的価値は一層高くなっている。

初期のものは手書き(崑蕨版複写)で、1902年分以降は活版印刷で作成されている。最も詳細な時期には、1期分で、本文100頁余、折込付表約150枚にも達している。カラーDVD版ゆえに本文・折込付表にある赤字は文字通り「赤字」で再現されており、数値的な把握が格段と便利になっている。

○は三井文庫所蔵 ●は米国国立公文書館所蔵

		上季	下季	年間			上季	下季			上季	下季
1897	明治30年		○		1913	大正2年	●	○	1929	昭和4年	○	○
1898	明治31年	○		○	1914	大正3年	○	○	1930	昭和5年	○	○
1899	明治32年	○		○	1915	大正4年	●	●	1931	昭和6年	○	○
1900	明治33年	○		○	1916	大正5年	●	○	1932	昭和7年	○	○
1901	明治34年	○			1917	大正6年	●	○	1933	昭和8年	○	○
1902	明治35年			○	1918	大正7年	○	○	1934	昭和9年	○	○
1903	明治36年	○		○	1919	大正8年	○	●	1935	昭和10年	○	○
1904	明治37年			○	1920	大正9年			1936	昭和11年	○	○
1905	明治38年				1921	大正10年	●	○	1937	昭和12年	○	○
1906	明治39年				1922	大正11年	●	○	1938	昭和13年	○	○
1907	明治40年				1923	大正12年	○	○	1939	昭和14年	○	○
1908	明治41年		○		1924	大正13年	○	○	1940	昭和15年	○	○
1909	明治42年		○		1925	大正14年	○	○	1941	昭和16年	○	○
1910	明治43年	●	○		1926	大正15年	○	○	1942	昭和17年	○	○
1911	明治44年	○	○		1927	昭和2年	○	○	1943	昭和18年	○	○
1912	明治45年	○	●		1928	昭和3年	○	○	1944	昭和19年	○	